

クレア海外事務所の所在都市における外出制限等の状況（11月15日時点）

	ニューヨーク	ロンドン	パリ	シンガポール	ソウル	シドニー	北京
<p><b>外出制限、行動規制等の状況</b></p>	<p>6/15～学校、公共交通機関、医療機関等を除き収容人数や社会的距離等の制限解除。</p> <p>なお、各事業者の判断により、オフィスや店舗において感染防止に必要な措置の遵守を引き続き求めることが可能。</p> <p>9/13～市は一部の屋内施設においてワクチン接種証明書の提示を義務化。</p>	<p>7/19～行動規制の全面解除（社交人数制限なし、社会的距離の確保等の法的義務撤廃）</p>	<p>6/9-飲食店内営業可、在宅勤務緩和、衛生パス導入。</p> <p>6/17-屋外マスク義務解除（会社・交通機関等、屋内での義務は継続）</p> <p>6/20-夜間外出規制解除</p> <p>8/9-飲食店・美術館・長距離交通機関等で衛生パスの提示が必須。</p> <p>9/15 医療従事者等のワクチン接種義務化。その他国民は接種推奨。</p> <p>11/9 大統領演説（12/15～ 65歳以上につき3回のワクチン接種が完了しなければ衛生パスを無効化）</p>	<p>9/27 から、勤務形態は在宅勤務が標準。社交的集まり及び店内飲食は、2人以下に制限（ワクチン接種済であることが必要）。</p> <p>10/13 から、ワクチン未接種者を対象に店内飲食やショッピングモール等への入場を禁止。</p> <p>11/10 から、同一世帯であれば、5人以下での店内飲食が可能（伝統的屋台街（ホーカー）を除く）。</p> <p>2022年1月から、ワクチン接種者は出社可能。未接種者は原則出社禁止（※未接種者は保健省認定医療機関の検査で陰性の場合に限り有効期間（24時間）内は出社可）</p>	<p>7/1 から社会的距離確保のレベルを5段階から4段階の区分に改編。</p> <p>11/1～新たな防疫体制（段階的な日常生活の回復）を開始。首都圏において、飲食店の利用は引き続き4人まで（ワクチン接種完了者を含めると、最大10人）。</p>	<p>10/11～ロックダウンを解除し、一部規制緩和。</p> <p>10/18～さらに規制緩和を推進。</p> <p>11/1～ワクチン2回接種者は州内全域への移動が可能に。</p> <p>11/8～さらに規制緩和を推進。</p> <p><b>【ワクチン2回接種者への規制例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定の要件を満たす小売店舗やレストランや美容院等への入店可能</li> <li>・州内全域への移動可能</li> </ul> <p><b>【ワクチン2回未接種者への規制例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必需品以外の小売店舗等への入店不可</li> <li>・休暇に際し居住自治体外への移動不可</li> </ul> <p>※なお、雇用主に従業員の在宅勤務を許容することを義務付ける規制あり。</p>	<p>感染の状況等に応じ低・中・高リスク地区に区分。北京市内は一部地域に中リスク地区の指定あり。事務所所在地区は低リスク地区で、入店・入館時の健康コード提示や体温測定等の防疫措置を講じながら各種施設は通常営業</p>

日本からの短期出張者の入国に関する制限、入国後の行動制限等	① 入国前（全員） ・3日以内に陰性証明を取得 ・ワクチン接種証明書の提示（11/8～）	①ワクチン2回接種済の場合 ・ワクチン証明書の提示 ・入国2日目に抗原検査又はPCR検査の受検 ※入国後の隔離不要	日本からは特段の理由がなくとも入国可能 ワクチン未接種者は、出発前72時間以内の陰性証明書等が必要。到着後の隔離、PCR検査は不要（6/9～）。	当面の間、日本との間のビジネストラフィックは停止	入国後14日隔離（出発前72時間以内に発給されたPCR陰性確認書が必要）	原則入国不可（例外的に入国を認められた場合、入国後14日間、州政府指定の宿泊施設で隔離。また、出発前72時間以内のPCR検査での陰性証明とマスク着用が必要）	商用目的の短期滞在に限り、専用ビザを取得後入国可（実例なし）。入国前にはPCR検査等が必要 ※日本―北京の直行便は再開されていない
	② 隔離原則不要 （入国後3～5日目に検査を受け、陽性であれば自主隔離）  ※ワクチン接種未了者（外交団、18歳未満等接種証明提示義務の例外に当たる者）：入国後3～5日目に検査の上7日間（18歳未満は検査のみ、隔離不要）	②ワクチン2回未接種の場合 ・出発前3日以内に受検したPCR陰性証明の提示 ・入国後10日の自己隔離 ・入国2日目と8日目にPCR検査の受検					
	米国	英国	フランス	シンガポール	韓国	オーストラリア	中国
感染者数	585,700人 (176.42人)	269,802人 (402.20人)	71,260人 (125人*)	18,469人 (324.02人)	15,778人 (30.5人)	9,026人 (35.11人)	647人 (0.05人)
死者数	7,208人 (2.17人)	1,083人 (1.61人)	249人 (0.37人)	83人 (1.46人)	135人 (0.26人)	61人 (0.24人)	0人 (0人)

\* 祝日を考慮した調整後数値

(※) 「感染者数」、「死者数」は11/9-11/15における新型コロナウイルス感染症の感染者数、死者数。( )内は人口10万人当たりの数

(※) 現地発表などを基にクリアまとめ

(※) 日本における同期間の感染者数は1,195人(0.95人)、死者数は14人(0.01)。感染者数、死者数は厚生労働省HP、人口は総務省人口推計より